

平成30年度事業報告

東日本大震災から8年が経過した現在、宮城県の経済情勢は雇用や住宅投資、公共投資は高水準を維持しているものの、このところ回復の動きに足踏みがみられる。このような中において、観光経済は、当県の直近の観光客入込数が6,230万人となり、過去最高となっている。このうち、外国人宿泊者数は264,470人と前年度を32.7%上回り、震災前の平成22年度と比較しても10.4万人増加していることから、宮城県及び当協会のインバウンドに向けた取組により、一定の成果が表れていることが伺える。

一方で、東日本大震災での原発事故の影響により、韓国では本県産品の一部輸入規制が依然として継続するなど、未だ根強い風評被害により、経済交流が厳しい状況である。

そのため、本県の産業経済を一日も早く再生させることはもとより、更なる安定的な成長や発展に向け、平成30年度は、ソウル事務所及び大連事務所において、経済に関する更なる情報収集や分析を行うとともに、宮城県の食や物産、旅行商品など観光客の誘致PRに取り組んだ。

また、本部事務局においては県内企業等の海外交流支援のため、中国及び台湾での商談会を開催したほか、ベトナム等へのプロモーション活動を積極的に実施した。

さらに、ソウル事務所において、昨年度に引き続き広島県の観光業務を一部受託し、本県の観光事業との相乗効果を図ったほか、新規事業として、岩手県北自動車株式会社の韓国プロモーション業務を受託し、委託会社の韓国国内でのPRを行うことにより、宮城県並びに東北への韓国人観光客の更なる誘客促進に努めた。

1 公益事業1 海外事務所運営事業

(1) ソウル事務所の運営事業

イ 情報の収集及び提供

各種会議等への出席や官公庁、経済団体、企業への訪問など韓国経済の情報収集活動を行うとともに、「宮城県ソウル事務所だより」の発行や河北新報への寄稿のほか、風評払拭に向けた情報発信、各種問合せへの対応等を通じ、県内企業等や韓国国内への情報提供を行った。

① 情報収集

a 会議への出席

ソウルジャパンクラブ主催各種会議、民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー研修等

b 官公庁等訪問

在大韓民国日本国大使館、自治体国際化協会（CLAIR）ソウル事務所、日本政府観光局（JNTO）ソウル事務所、他県ソウル事務所

c 経済団体訪問

韓国観光公社、韓国観光協会中央会、韓国旅行業協会、日本貿易振興機構（JETRO）ソウル事務所

d 企業訪問等

・韓国内企業

アジアナ航空本社及びソウル支店，ハナツアー，モドツアー，J Jツアー，ホドツアー，Jホリデー，黄色い風船，日本酒コリア，一路，アイリスコリア，ケミコンコリア，CKDコリア，K R T，大和リゾート 等

・県内企業等

アジアナ航空仙台支店，仙台国際空港，仙台商工会議所，東北観光推進機構，宮城県酒造組合，一ノ蔵，佐浦，さんさ亭，ホテルモントレ仙台 等

など計 251 件

② 情報提供

a 「宮城県ソウル事務所だより」の発行（平成 30 年 3 月）

b 河北新報「海外通信」への寄稿（平成 30 年 5 月，8 月，9 月，10 月，12 月，平成 31 年 1 月，2 月，3 月）

c 随時情報提供 宮城県の観光情報等の提供

など計 86 件

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業の事業活動等を支援するため，韓国企業に対する県内企業の情報提供を実施したほか，経済ミッションを受け入れ，風評払拭に向けた韓国国内での要望活動に対する支援等を行った。

① 韓国国内での活動に対する支援

a 県内宿泊施設及び観光協会による現地旅行エージェント訪問のための支援活動（平成 30 年 6 月，平成 30 年 11 月）

b 県内企業による現地企業訪問のための支援活動（平成 30 年 7 月）

② 県内企業の紹介・資料提供

韓国企業への県内企業の紹介

③ 県内企業の韓国企業訪問同行

宮城県旅行商品販売のため県内旅行会社が韓国企業を訪問した際の同行・支援

など計 122 件

ハ 宮城県のPR活動

宮城県の魅力を周知するため，韓国国内でのイベントへの参加等を通じた資料配布や，官公庁等へ本県のPR情報を提供するとともに，ホームページ等を通じ本県経済や復興状況のPR活動を積極的に展開した。

① イベントへの参加

a 「ハナツアー国際旅行博覧会」出展（高陽市：6 月 7～10 日）

b 日韓交流おまつり 2018in ソウル出展（ソウル市：平成 30 年 9 月 9 日）

c 「釜山国際観光展」出展（釜山市：9 月 7～10 日）

d 「Food Week Korea 2018」出展（ソウル市：10 月 25～28 日）

- e 「日本酒イベント」開催（ソウル市：10月28日）
- f 「オルレフェスティバル」参加（済州島：11月1～3日）
- g 「在済州日本国総領事館天皇誕生レセプション」出展（済州島：11月28日）
- h 「在韩国日本国大使館天皇誕生レセプション」出展（ソウル市：12月6日）
- i 「在釜山日本国総領事館天皇誕生レセプション」出展（釜山市：12月3日）

② 官公庁等への資料送付

宮城県PR資料を官公庁等へ送付

③ 韓国国内の新聞媒体等への情報発信

- a 「京郷新聞」への観光向け広告掲載
- b 韓国旅行会社を通じた広告媒体へのPR記事掲載

④ ホームページ等による情報発信

- a 情報の随時掲載
- b SNS（ブログ及びフェイスブック）の活用
（フォロワーが2.8倍の約26,000人に増加）

など計116件

ニ 交流事業等への支援

① 県事業等への支援

資料の翻訳

② その他

宮城県関係者による韓国国内での訪問同行などへの支援

など計24件

(2) 大連事務所の運営事業

イ 情報の収集及び提供

中国国内で開催された各種セミナーへの参加や各種展示会を視察したほか、官公庁その他関係機関への訪問等を通じて、中国市場等に関する情報収集活動を行った。また、「大連事務所だより」や事務所ホームページを通じて広く情報を発信したほか、県内企業等に中国市場などに関する各種情報を提供した。

① 情報収集

- a 会議等への出席
ジェトロ大連をはじめ経済団体や民間コンサルティング企業等が行う各種セミナー・研修会等への出席及び関連業務
- b 官公庁訪問等
大連市や吉林省等の中国東北部の各地方政府
- c 経済団体訪問等
中国国際貿易促進委員会、JETRO大連
- d 企業訪問等

本県の大連進出企業、中国航空会社、中国旅行会社、中国企業及び現地日系企業（以下「現地企業」という。）並びに県内企業等

など計 287 件

② 情報提供

- a 「大連事務所だより」の発行（平成 30 年 7 月，平成 31 年 1 月）
- b 事務所ホームページの随時更新
- c 民間情報を活用した中国国内動向の把握と本部等への提供及び関連業務
- d 中国進出企業に対する各種法制度に関する情報や展示会開催情報などの提供及び関連業務

など計 101 件

ロ 県内企業等の海外活動支援

県内企業等からの要請に応じた現地企業等の紹介，県内企業と現地企業等との商談時の同行支援や助言，県内企業及び大学の中国派遣ミッション等に対する支援・協力を行った。

① 中国国内での活動に対する支援

博覧会等への企業出展支援，民間団体の交流活動支援，県内企業の現地企業訪問調整や同行，企業資料等の中国語翻訳，現地通訳調整

② 現地企業等への県内企業等の紹介

現地企業への県内企業紹介，県内企業への営業先紹介

③ 経済ミッション等の受入れ

県内企業の来所対応

など計 261 件

ハ 宮城県の PR 活動

宮城県の魅力を周知するため，イベントへの参加等を通じた資料配布や，SNS の活用や旅行社への訪問などによる宮城県の PR 活動を積極的に展開した。

① イベントへの参加

- a 「VISIT JAPAN 合同観光商談会」参加（北京市：6 月 14 日）
- b 「北京国際旅游博覧会 2018」参加（北京市：6 月 15～17 日）
- c 「大連空港七夕イベント」参加（大連市：7 月 3～6 日）
- d 「吉林冰雪産業博覧会」参加（長春市：12 月 23～25 日）
- e 「東北観光誘客プロモーション上海セミナー」参加（上海市：1 月 18～20 日）
- f 「上海観光セミナー」開催（上海市：2 月 23 日（上海総領事館，東急上海との共同開催））

② 宮城県の PR 活動

- a フリーペーパー等の雑誌への掲載
- b 官公庁・旅行社等への訪問を通じた観光資料の配布のほか，県内企業や中国に在住する本県出身者への「県政だより」等の送付

- c ホームページ・SNSによる情報発信
県及び関係機関との連携による情報の随時配信

など計 109 件

ニ 交流事業等への支援

- ① 県事業への支援
資料の翻訳，イベント時における通訳，事業計画立案への支援
- ② その他
大連宮城県人会の活動支援や七十七銀行上海駐在員事務所等が実施する事業支援
など計67件

2 公益事業2 海外との経済交流支援事業

宮城県やジェトロ仙台貿易情報センター等と連携を図りながら，韓国，中国，台湾，ロシア，ベトナム等での経済交流事業を実施した。

(1) セミナー等開催事業

県内企業等の海外での経済活動を支援するとともに，宮城県経済の国際化を促進するため，宮城県，ジェトロ仙台貿易促進センターとの共催による実践グローバルビジネスセミナーを開催した。(14回)

(2) 海外との経済交流促進

イ 台湾との経済交流促進

台湾政府関係機関等と連携し，宮城県と七十七銀行との共催で，台湾の政治経済の中心である台北市等を会場として「ビジネスマッチング in 台北」を開催した。開催にあたり，平成 30 年に国際協力協定を更新した中華民国工商協進會から多大な協力を得た。

ロ 東南アジアとの経済交流促進

県内企業の関心が高まっているベトナムについて，宮城県が実施した「平成 30 年度ベトナム宮城県産品マーケティング支援事業」，「平成 30 年度ハンズオン型ベトナム宮城県産品販路開拓支援事業」，「平成 30 年度ベトナム和食レストラン等「Miyagi Week」事業」と共同し，宮城県の魅力のPRを行った。

(3) 海外での展示商談会開催

イ 宮城県・上海商談会開催事業 (11月19～21日)

宮城県と七十七銀行が共催者として，中国経済の中心である上海市で開催される「FBC上海2017ものづくり商談会」に参加し，宮城県企業と中国側企業等との商談会を開催した。(参加企業9社)

ロ 大連展示商談会開催事業 (9月21～23日)

宮城県及び岩手県と連携し，大連市人民政府等主催の「大連展示商談会」に参加

し、宮城県企業と中国企業等との商談会を開催した。(参加企業3社)

ハ ビジネスマッチング in 台北 (日台企業商談会) 開催事業 (11月30日)

宮城県と七十七銀行との共催で、台湾政府「台日産業連携推進オフィス (T J P O)」, 「工業技術院 (I T R I)」, その他台湾関係機関と連携し、製造業を中心とする「ビジネスマッチング in 台北 (日台企業商談会)」を開催し、製造業を中心とする宮城県企業と台湾企業等との商談会を実施した。(参加企業7社)

ニ シンガポールにおける日本食材試食会開催事業 (10月24日)

七十七銀行主催、宮城県食産業振興課及び仙台商工会議所との共催により、シンガポール現地レストランで、宮城県企業とシンガポール企業等との商談会を開催した。(参加企業8社)

(4) 海外ビジネスに関する相談・助言

県内企業からの海外ビジネスに関する相談を受け、宮城県とともに助言を行った。

(5) その他

海外ビジネスに関する情報を、宮城県と連携して「みやぎGBメール」として、県内企業に配信した。(48件)

3 その他事業

(1) 行政機関・公的団体等からの業務受託

イ 韓国観光プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、韓国人観光客を誘致するため、宮城県と共同で韓国内の旅行会社に商品造成等を働き掛ける各種取組を行ったほか、観光展示会への出展等により宮城県の観光資源のPRや復興に向けた状況の正しい情報発信などを行った。また、アジアナ航空への仙台便デイリー便継続の働き掛けを行った。

さらに、県内製品の販路開拓及び拡大に向け、展示会への出展、企業情報の提供等を支援した。

① 韓国観光客誘致促進支援事業

a 旅行商品造成促進事業

宮城県への旅行商品造成のため、韓国旅行会社等への訪問などを行った。

b 観光戦略推進事業

韓国旅行会社等に宮城県への旅行商品造成の働き掛けを行うため、宮城県の観光PR資料の送付等を行ったほか、関係者等の招請事業を実施した。また、以下の他関係機関事業の招聘について支援を行った。

・「済州オルレ理事等招請事業」(宮城県: 7月6~10日)

・「宮城オルレオープン式」(宮城県: 10月6~9日)

・「韓国日本酒バイヤー招聘事業」(宮城県: 2月24~25日)

- ② 展示会等への出展（時系列順。期間は会期）
 - a 日韓交流おまつり 2018in ソウル出展（ソウル市：9月9日）再掲
 - b 「Food Week Korea 2018」出展（ソウル市：11月28～12月1日）再掲
- ③ 随時情報提供 宮城県の観光情報等の提供
 - a SNS（ブログ及びフェイスブック）の活用（平成30年6月～平成31年3月業務委託発注：フォロワー2.8倍（約26,000人）に増加。）

ロ 広島県・韓国観光プロモーション業務

宮城県の観光事業との相乗効果を生み出すことを目的として、広島県の観光業務の一部を受託し、日本全体の魅力を発信することで、イベントでの出展支援や企業への訪問同行支援のほか、韓国内企業等への情報提供等を行った。

- ① 広島県の事業の支援
 - 資料の翻訳及び旅行会社との調整、市場調査等
- ② その他
 - 広島県関係者の韓国での訪問同行などの支援

ハ 中国観光プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、中国人観光客を誘致するため、各種商談会への参加や展示会等への出展を通じて宮城県の観光資源に関するPRや復興状況の正確な情報発信を行った。また、中国国内の旅行会社に対して旅行商品の造成等を働き掛ける取組を行った。

- ① 商談会参加・展示会出展
 - a 「中日観光大連ハイレベルフォーラム」参加（大連市：5月27～28日）
 - b 「東北観光トップセールス」参加（大連市：8月24日）
 - c 「天皇誕生日レセプション」参加（北京市：11月20日）
 - d 「東北プロモーションイベント in 瀋陽」参加（瀋陽市：11月24～25日）
 - e 「冬季大連海外旅行（日本）商談会」参加（大連市：11月27日）
 - f 「東北スキーセミナー」開催（大連市：12月1日（岩手県大連経済事務所、山形県ハルビン事務所及び福島県上海事務所との共同開催））
 - g 「東北プロモーションイベント in 深セン」参加（深セン市：12月8～9日）
 - h 「上海 Visit Japan Salon」参加（上海市：12月15～16日）

- ② 旅行商品造成促進事業等

中国国内の旅行会社を訪問し、宮城県への旅行商品造成を働きかけたほか、県及び仙台国際空港と共同で中国の航空会社を訪問し「大連経由北京仙台線」の就航再開を働きかけた。

ニ 宮城オルレ韓国プロモーション業務

宮城県からの受託事業として、韓国国内等において、宮城オルレへの韓国人の誘致促進に繋げることを目的とし、韓国観光プロモーション業務とあわせPRや情報発信を行った。

(2) 民間業者からの業務受託

岩手県北自動車株式会社からの委託を受け、当該会社の韓国国内でのPR及び営業のサポート業務を行うことにより、宮城県並びに東北への韓国人・観光客の更なる誘客促進に努めた。

(3) 海外事務所・国際経済交流調査研究

平成30年7月6日に、徳島県徳島市で開催された第29回海外事務所運営研究会に参加し、他県における海外経済交流の現状等を把握するとともに、他県との連携等について検討を行った。

(4) 協会活動のPR

宮城県で開催される国際・経済関連行事に参加し、参加者との交流を図るとともにホームページ等を通じ、協会の活動状況を継続的にPRした。

(5) その他

ホームページ等を通じ会員拡大に努めたが、新規会員はなかった。